

最後の直線



4着 (5位入線)

エアスピネル

リオンディーズの予期せぬ先行陣にも動じず、好位追走からの正攻法。折り合いも問題なく、レース運びとしては満点の内容だった。直線での不利は痛かったが、勝ち目は見出しづらかったか

2着

マカヒキ

五分のスタートから後方に下げたのは予定通り。多頭数でも追い上げはスムーズで、自身の力を出し切って想定されたライバルには先着したが、一足先にスタートした勝ち馬には届かなかった

5着 (4位入線)

リオンディーズ

馬場を読んで積極的に動いていたが、向正面で折り合いを欠いたことでプランが崩れた。直線の斜行といい、反応の鋭敏すぎるところが前面に出てしまい制御に苦心、不完全燃焼に終わった

3着

サトノダイヤモンド

中国に構えて4コーナーから前を捉えに行く。まさに横綱相撲で安定感抜群。手応えのわりに折り合いでもたついたのは、不利も大きかったが、間隔が開いていたことも影響したかもしれない

1着

ディーマジェスティ

出遅れはしたがペースが流れたことで終始スムーズなレースぶり。すべてが上手く運んだ印象。人気薄だったが、馬の力を信じて3コーナーから自力で動いていた純名正義騎手の騎乗も光った

PhotoLab

